

平成18年度実施状況一覧表

第6章 安全・生活基盤の分野										
第1節 都市防災の強化										
番号	事業の名称	担当課		事業の概要	現況 (H17年度当初)	H20年度末 計画目標	H18年度実績及び実施内容	進捗状況	マニフェスト工程表	備考
4101-1	災害に強いまちづくりの推進(再掲4章1節) [災害に強いまちづくり計画の策定(再掲4章1節)]	総務局 防災課		大規模な災害の発生による被害を最小限にとどめるため、災害に強い都市環境の整備などを柱とした、災害に強いまちづくり計画を策定します。また、計画の実施に必要な場合は、震災予防のまちづくり計画など個別計画を策定します。	構想・検討	策定	「災害に強いまちづくり計画」の策定に向け、現状把握や具体化案の検討を行いました。この結果、震災等の災害予防計画の施策を「災害に強い都市環境の整備」「災害に強い防災体制の整備」「災害に強い市民活動の推進」の3つの基本体系に取りまとめることとしました。 [今後の取組・課題] 「災害に強いまちづくり計画」の策定については、災害予防や災害への事前の備えを確実に整えるための実施計画になるよう関係機関と調整しながら進めます。		95 災害に強いまちづくり計画を策定します。	平成19年4月の組織改正に伴い、危機管理室より担当課を変更しました。
4101-2	災害に強いまちづくりの推進(再掲4章1節) [市有建築物安全安心診断事業の推進(再掲4章1節)]	建設局保全 管理課		市有建築物の耐震診断・経年劣化診断を実施し、改修・改善工事等を行うことにより、市民が安心して利用できる施設の維持管理を推進します。	検討	推進	さいたま市安全安心診断実施計画検討委員会を4回開催し、市有建築物の基礎データを把握し、市有建築物のうち、耐震化すべき建築物を抽出しました。その中で耐震診断が未実施のものについて、診断実施の優先順位等の検討を行いました。 [今後の取組・課題] 平成19年度以降には、順次耐震診断を進め、診断結果により耐震補強工事を進めていきます。保全管理システムを構築し、施設を一元化管理することにより計画的な保守管理を行います。		101 市有建築物の安全安心診断事業を推進します。	平成19年4月の組織改正に伴い、建築総務課より担当課を変更しました。
4208	橋りょう耐震補強及び落橋防止対策事業(再掲4章2節)	建設局 道路環境課		震災時における緊急輸送道路上の橋りょうや跨道橋・跨線橋について、重点的に耐震補強対策を実施します。	跨道橋(高速道) 耐震補強済進捗率 59%(10か所)	100%(17か所)	東北道を跨ぐ跨道橋6橋について耐震補強を完了しました。 進捗率94%(16か所) [今後の取組・課題] 耐震補強の必要な前原橋について工事を推進します。		-	

網掛け部分については、実施計画[改訂版]及び理想都市実現に向けた行動計画～マニフェスト工程表～の内容です。

平成18年度実施状況一覧表

番号	事業の名称	担当課		事業の概要	現況 (H17年度当初)	H20年度末 計画目標	H18年度実績及び実施内容	進捗状況	マニフェスト工程表	備考
6101	防災体制の充実	総務局	防災課	大規模災害などに対応するため、災害用備蓄の充実や自主防災組織の育成、防災訓練などを通じ市民の防災意識の高揚を図るとともに、防災拠点や避難場所などの整備を図ります。	自主防災組織結成率(防災組織数/自治会数) 73%	80%	「自分たちのまちは、自分たちで守る」というスローガンの達成を目指し、自主防災に関する「防災リーダー研修会」を実施しました。また、区役所と連携して地区の実情に即した組織作りのアドバイスや、自主防災組織結成要件の変更を行うなど、組織結成の強化を図りました。 自主防災組織の補助制度については、資機材の現物支給の実施等を検討しました。 自主防災組織結成率 78.7%		94	大規模災害に対応するため、市民防災組織の育成、充実を図ります。 平成19年4月の組織改正に伴い、危機管理室より担当課を変更しました。
6102	準用河川改修事業	建設局	河川課	水害を解消し流域住民の安全を守るため、滝沼川、新川などの準用河川の改修整備を進め、油面川などに排水機場の整備を進めます。また、鴻沼川では県事業と調整を行い、改修を進めます。	事業中	事業中	総延長約50mの整備を行いました。 [今後の取組・課題] 今後も引き続き、治水安全度の向上のため、1時間あたり50mmの降雨量に耐えられる規模の改修を目指します。		-	
6103	普通河川改修事業	建設局	河川課	水害を解消し、流域住民の安全を守るため、東宮下雨水渠や上院落などの普通河川の改修整備を進めます。	事業中	事業中	総延長約920mの整備を行いました。 [今後の取組・課題] 今後も引き続き、治水安全度の向上のため、1時間あたり50mmの降雨量に耐えられる規模の改修を目指します。		-	
1203	高沼用水路整備事業(再掲1章2節)	建設局	河川課	高沼用水路(導水路・東縁・西縁)の水路や護岸などの水辺環境整備を行い、市民と連携しながら、その憩いの場となる親水性の高い水辺空間づくりを進め、水と緑のネットワークの形成を図ります。	検討	事業中	整備手法をまとめ、市民参加型会議出席者への報告を行いました。引き続き、基本計画の策定を行いました。 [今後の取組・課題] 基本計画を基に、実施に向けた取り組みを進めます。		-	

網掛け部分については、実施計画[改訂版]及び理想都市実現に向けた行動計画～マニフェスト工程表～の内容です。

平成18年度実施状況一覧表

番号	事業の名称	担当課		事業の概要	現況 (H17年度当初)	H20年度末 計画目標	H18年度実績及び実施内容	進捗状況	マニフェスト工程表	備考
6104	流域貯留浸透事業	建設局 河川課		雨水流出量の抑制による治水対策として、河川流域の公共施設に貯留浸透施設の設置を進めます。	事業中	推進	平成19年度から、岩槻区に広がる中川綾瀬川総合治水流域への貯留浸透施設設置を進めるため、学校2校の調査設計を行いました。 [今後の取組・課題] 総合的な治水対策として、積極的に進めます。		31 雨水利用及び貯留・浸透を積極的に推進します。	
6105	警防体制高度化推進事業	消防局 警防課		大規模災害や特殊災害(化学テロ、水難事故)などに対応できる、警防体制の確立とその活動に必要な特殊車両の配備を計画的に進めます。	推進	推進	平成18年5月に警防対策検討委員会及び各専門部会を設置し、年度末までに50回会議を開催し、課題を整理しました。 また、関係機関との連携強化として、平成18年4月に鉄道事業者との連絡協議会を設置し、12月1日には協定書を締結しました。 さらに、大規模かつ特殊な災害に対して、救助活動体制の充実・強化を図り、市民生活の安心・安全を確保するため、特別高度救助隊(2隊)を平成19年4月1日に配備しました。 [今後の取組・課題] 特別高度救助隊の活動に必要な装備・資機材の充実強化を図るとともに、活動体制の一層の整備を行い、今後さらに警防体制を充実します。		96 警防体制の高度化を推進します。	
6106	消防署・所の整備	消防局 消防総務課		本市の人口に応じた消防力を確保していくため、消防署・所の新設や移転、建替えなどを行い、計画的に整備を進めます。	事業中	推進	大宮消防署大成出張所及び浦和消防署日の出出張所の工事に着手しました。 [今後の取組・課題] 大宮消防署大成出張所及び浦和消防署日の出出張所の平成19年度中の開所に向け、工事を進めます。		-	

網掛け部分については、実施計画[改訂版]及び理想都市実現に向けた行動計画～マニフェスト工程表～の内容です。

平成18年度実施状況一覧表

第6章 安全・生活基盤の分野										
第2節 事故や犯罪の防止										
番号	事業の名称	担当課		事業の概要	現況 (H17年度当初)	H20年度末 計画目標	H18年度実績及び実施内容	進捗状況	マニフェスト工程表	備考
6201	交通安全施設設置事業	市民局	交通防犯課	交通事故の防止と防犯のため、道路照明灯(水銀灯・公衆街路灯)や、見通しの悪い交差点や屈曲などがある危険な箇所への道路反射鏡の設置を進めます。	道路照明灯 75,550灯 道路反射鏡 13,163基	81,150灯 14,963基	地域住民の要望に対して、各区役所生活課が迅速に対応し、平成18年度に1,744基の照明灯及び548基の反射鏡を設置しました。こうした取組を進めることにより、交通事故発生件数は、8,152件となり、平成17年に対して1,077件減少し、死者数も33名で1名減少しました。 道路照明灯 78,852灯 道路反射鏡 14,139基 [今後の取組・課題] 道路照明灯の維持管理に係るコスト削減方策として、省エネルギー型LED照明灯の導入を検討していきます。		98	道路照明灯(水銀灯)の設置、見通しの悪い交差点や屈曲などがある危険な箇所への道路反射鏡の設置を進めます。 平成19年4月の組織改正に伴い、交通安全課より担当課を変更しました。
6202	あんしん歩行エリアの整備	建設局	道路環境課	市街地内の事故発生率が高い地区において、おおむね1kmのエリアを設定し、公安委員会と連携して面的・総合的な交通安全対策を進めます。	事業中	一部完成	北区日進町1・2丁目地区の整備事業を実施しました。 [今後の取組・課題] 岩槻区本町・浦和区北浦和地区の整備事業を実施します。		-	
6203	事故危険箇所緊急対策事業	建設局	道路環境課	事故危険箇所(23か所)において、交差点改良などの道路整備や信号機設置などの交通安全対策を進めます。	事業中	完成 (19年度)	全23箇所の内、最後の未整備箇所である、大栄橋交差点の対策を実施しました。		-	
4210	歩道整備事業(再掲4章2節)	建設局	道路環境課	自動車や自転車、歩行者の交通量が多く、通行に危険な区間や学童の通学路となっている区間について、歩道を設置します。	事業中	一部完成	国道463号外11路線で歩道設置工事を行いました。 [今後の取組・課題] 市道C-267号線外10路線の整備工事を実施します。		-	
4211	交通渋滞解消事業(さいたまの道スムーズプラン)(再掲4章2節)	建設局	道路環境課	交通渋滞を解消するため、道路の幅幅を伴わない暫定右折レーンや交差点付近のバス停を対象とするバスベイの整備により、効果的な渋滞解消を早期に図ります。	事業中	一部完成	一般県道鴻巣桶川さいたま線及び新方須賀さいたま線において、暫定右折レーンの整備工事を実施しました。 [今後の取組・課題] 主要地方道川口上尾線外1箇所で暫定右折レーンの整備工事を実施します。		-	

網掛け部分については、実施計画[改訂版]及び理想都市実現に向けた行動計画～マニフェスト工程表～の内容です。

平成18年度実施状況一覧表

番号	事業の名称	担当課	事業の概要	現況 (H17年度当初)	H20年度末 計画目標	H18年度実績及び実施内容	進捗状況	マニフェスト工程表	備考
6204	消費生活安全事業	市民局 消費生活総合センター	消費者の権利の確立や不適正な取引行為の禁止などを定めた消費生活条例を制定し、消費生活の安定・向上を図ります。また、個人情報・ネット被害等に関する相談を含めた消費生活相談を充実します。	推進	消費生活条例 施行 (18年度) 充実	平成18年7月1日に、さいたま市消費生活条例が施行されました。また、個人情報・ネット被害等に関する相談を含めた消費生活相談を、電話、面接等により行いました。 さらに、市のホームページに、携帯電話などによる金銭の不当な請求など、個人情報及びネット被害等に関する最新情報を掲載するとともに、国民生活センターのホームページへリンクをし、ネット被害等について市民に対する啓発を行いました。 [今後の取組・課題] さいたま市消費生活条例に基づき、消費生活基本計画を策定します。また、消費生活相談体制を拡充します。		104 個人情報、ネット被害等に関する相談事業を実施します。	
6205	地域・安心安全ネットの構築・充実	総務局 安心安全課	市民の暮らしの安全を脅かす問題を可能な限り予防し、また、問題が発生した際の被害を最小限に抑え市民が安心して安全に暮らせる街を実現するため、組織・施策・情報・地域活動の視点から、安心安全の取組みを実施する「安心安全ネット」を構築し、充実します。	構想・検討	庁内組織ネットの構築 (17年度) 充実	武力攻撃や大規模なテロなどが発生した場合に、市民の生命・身体及び財産を保護するとともに、迅速・的確に住民の避難や救援、武力攻撃災害の最小化などの措置を行うことを目的とした「さいたま市国民保護計画」を平成18年11月に策定しました。 また、総務局の「危機管理室」を「危機管理部」とし、安心安全に関する全庁的な調整などを行う「安心安全課」と地震や風水害等の防災対策や防災訓練等を行う「防災課」を設置するなど、市民の安心・安全を守る体制を強化しました。 [今後の取組・課題] 地域・安心安全ネットの充実を推進するため、安心安全に関する施策を具体的に示した、地域・安心安全アクションプランを策定します。 また、地域の危機管理意識を高めることができるよう、家庭や地域で安心安全を確保するための基礎知識を取りまとめた、安心安全ハンドブックを作成し、全世帯に配布し、市民の安心安全に関する理解や取組の気運を高めていきます。		15 地域・安心安全ネットの構築を推進します。 92 地域・安心安全ネットの構築・充実を推進します。	平成19年4月の組織改正に伴い、危機管理室より担当課を変更しました。

網掛け部分については、実施計画[改訂版]及び理想都市実現に向けた行動計画～マニフェスト工程表～の内容です。

平成18年度実施状況一覧表

番号	事業の名称	担当課		事業の概要	現況 (H17年度当初)	H20年度末 計画目標	H18年度実績及び実施内容	進捗状況	マニフェスト工程表	備考	
3204	青少年の健全育成事業(再掲3章2節)	保健福祉局 青少年課		青少年の健全育成のため、青少年が主体的に参加できる成人式や青少年の主張大会の開催、青少年育成さいたま市民会議が行う地域巡回活動や非行防止キャンペーンへの支援、青少年健全育成を目的とした市民活動への支援などを行います。	推進	推進	新成人の意見を取り入れ新成人主体の成人式を開催し、8,629名が参加しました。また、青少年さいたま市民会議及び青少年健全育成を目的とした市民活動への補助・支援等を行いました。 [今後の取組・課題] 青少年が主体的に参加できる事業を充実・推進します。		-	平成19年4月の組織改正に伴い、市民局より保健福祉局に青少年課を移管しました。	
6206	防犯対策事業	市民局 交通防犯課		安全で安心で住みよい地域社会を実現するため、地域防犯活動を支援するとともに、区役所、市内警察署、自主防犯組織等との連携を強化します。また、交番システムの充実を図るため廃止の決まった交番を再利用し、地域の自主防犯パトロール組織の活動拠点として整備します。	推進	推進	地域防犯活動事業への助成を行うとともに、区役所、警察、自主防犯組織等との連携強化を図るため、各区防犯協議会の設立を促進しました。また、廃止交番を改修の上、看板、青色防犯灯を設置し、新たに、地域自主防犯活動の拠点となる「地域防犯ステーション」として活用を開始しました。 [今後の取組・課題] 全区役所の公用車に青色回転灯を搭載し、パトロールを行う「青色防犯パトロール」を実施し、地域の自主防犯組織や警察との連携をより強化していきます。		103	犯罪の増加に対応した交番システムの充実や警察との連携を強化します。	平成19年4月の組織改正に伴い、市民防犯推進室より担当課を変更しました。
6207	学校安全ネットワーク事業	教育委員会 健康教育課		不審者による犯罪を未然に防止し、子どもたちの安全を守るため、市内全小学校及び養護学校に警備員を配置するとともに、地域防犯のボランティア活動をベースにした、保護者、地域、関係諸団体との連携による安全ネットワークづくりを推進します。	警備員設置学校数 0校 安全ネットワーク組織化率 0%	101校 (平成17年度) 100%	平成18年1月10日から、市立の全小学校100校と養護学校1校に、警備員を配置(1日8時間)し、児童の安全確保を図りました。また、市立の全小学校100校に、学校の実態に応じて防犯ボランティアを配置するとともに、関係者の協議により警備員、学校、家庭、地域が連携した情報の共有化等についての取組がより具体化しました。 警備員設置校数 101校 [今後の取組・課題] 地域ボランティアとの連携及び警備員との連携強化や、地域ボランティアの防犯パトロール等、学校と地域社会の連携によるさらなる防犯対策を推進します。		91 93	侵入者による犯罪から子供を守るため小学校などへ警備員(ガードマン)の配置を推進します。 地域防犯ボランティアの活動をベースに、子供たちの安全ネットワークづくりを進めます。	
6208	防犯・防災情報メールシステムの構築	総務局 安心安全課		防犯・防災情報を迅速に市民に知らせることにより、犯罪や災害の被害を未然に防いだり、最小限に抑えるために、携帯メールによる情報発信システムの構築・運用を行います。	検討	推進	不審者情報や犯罪発生等の情報、災害発生時の被害を最小限に抑えるための情報を迅速に携帯電話等にメール配信する「さいたま市あんしんメール」の運用を平成18年7月1日に開始し、平成19年3月には登録者が11,000人を超えました。 [今後の取組・課題] 利用者拡大に向けた広報に努めるとともに、提供する情報充実の検討を行っていきます。		100	防犯・防災予防対策のために携帯メール発信システムの運用検討を行います。	平成19年4月の組織改正に伴い、危機管理室より担当課を変更しました。

網掛け部分については、実施計画[改訂版]及び理想都市実現に向けた行動計画～マニフェスト工程表～の内容です。

平成18年度実施状況一覧表

第6章 安全・生活基盤の分野										
第3節 生活基盤の整備										
番号	事業の名称	担当課		事業の概要	現況 (H17年度当初)	H20年度末 計画目標	H18年度実績及び実施内容	進捗状況	マニフェスト工程表	備考
6301	上水道老朽管・浄配水場整備更新事業	水道局	施設課	安定的な給水の確保を図るため、老朽化した水道管や上水道の基幹施設である浄水場・配水場の更新・改良を計画的に行います。	事業中	推進	年次計画に基づき、老朽管更新工事(延長22,655m)を実施しました。 配水ポンプ更新工事(2台)、受配電設備更新工事(東大宮浄水場)を実施しました。 [今後の取組・課題] 今後も、石綿管や高級鉄管などの老朽管更新を年次計画に基づき実施していきます。		-	
6302	上水道施設耐震化事業	水道局	施設課	地震や災害などに備えて、浄水場・配水場などの上水道基幹施設の耐震化を図ります。	事業中	推進	導水管の耐震化工事(延長1,095m)と東大宮浄水場の耐震補強対策工事を実施しました。 [今後の取組・課題] 今後も、水道基幹施設の耐震化を年次計画に基づき実施していきます。		-	
6303	下水道汚水事業	建設局	下水道計画課	市民の生活環境や公共用水域の水質保全のため、市街化区域に公共下水道を優先的に整備します。市街化調整区域においては整備に取り組みます。	下水道普及率 80.2%	86.2%	約230haの汚水整備を実施し、下水道普及率を1.1ポイント上昇させました。 H18年度末下水道普及率 82.4% [今後の取組・課題] 今後も引き続き、生活環境の改善および公共用水域の保全のため、下水道整備を進めます。		-	
6304	下水道合流改善事業 (浸水対策)	建設局	下水道計画課	合流式下水道区域における浸水被害の防止対策として、貯留管やバイパス管を敷設します。	対策済面積 23ha	77ha	平成15年度からの4ヶ年の継続事業である、大門浅間6号幹線(貯留管)が完成しました。 対策済面積 77ha		-	
6305	下水道合流緊急改善事業 (水質対策)	建設局	下水道計画課	大雨時における合流式下水道区域から直接放流される未処理下水を原因とする河川などの水質汚濁を防止するため、ごみを除去するろ過スクリーンや貯留施設を設置します。	ろ過スクリーン設置基数 0基	20基	河川などの公共用水域へのゴミの流出を防止するため、スクリーンを7基設置しました。 ろ過スクリーン設置基数 11基 [今後の取組・課題] 今後も引き続き、河川など、公共用水域の水質汚濁を防止するため、ろ過スクリーンや貯留管を設置します。		-	

網掛け部分については、実施計画[改訂版]及び理想都市実現に向けた行動計画～マニフェスト工程表～の内容です。

平成18年度実施状況一覧表

番号	事業の名称	担当課		事業の概要	現況 (H17年度当初)	H20年度末 計画目標	H18年度実績及び実施内容	進捗状況	マニフェスト工程表	備考
6306	下水道雨水事業	建設局 下水道計画課		浸水被害を防ぐため、雨水幹線や雨水調整池などを整備します。	事業中	推進	浸水被害の軽減を図るため、大宮区三橋2丁目地区、浦和区上木崎2丁目地区などにおいて雨水幹線等の整備を実施しました。 [今後の取組・課題] 今後も引き続き、浸水被害の軽減を図るため、雨水幹線や貯留管の整備を進めます。		-	
6307	下水道老朽管・中継ポンプ場整備更新	建設局 下水道維持管理課		老朽化した公共下水道管の改築・更新工事や中継ポンプ場の電気・機械設備の更新を計画的に行います。	事業中	推進	管きょについては、事前調査結果より緊急性の高い路線、約216mの管更生工事を実施しました。中継ポンプ場については、八王子ポンプ場の改築更新及び機械設備更新工事を実施しました。 [今後の課題] 平成19年度に、耐震化を含めた改築更新計画を策定し、事業を進めていきます。		-	
6308	市営住宅建替事業	建設局 住宅課		安心して暮らせるすまいづくりを推進するため、老朽化した市営住宅の計画的な建て替えを進めます。	検討	事業中	昭和30年代に建設された木造住宅の住み替え、建替えを中心に検討を行いました。住み替えとして、市営春野団地に29世帯が移転しました。 [今後の取組・課題] 次の建替え計画の策定に向けた検討に時間を要しています。		-	
6309	(仮)市営春野団地建設事業	建設局 住宅課		市営住宅建替事業を円滑に推進するため、建替対象団地入居者の移転先となる住宅を見沼区春野に整備します。	事業中	一部完成	平成18年度に第1期工事(42戸)が完成し、3月より入居いたしました。 [今後の取組・課題] 平成21年度の4期工事完了まで178戸分について事業を進めます。		-	
2307	高齢者向け優良賃貸住宅供給促進事業(再掲2章3節)	建設局 住宅課		高齢者世帯(60歳以上の単身・夫婦世帯)を支援するため、高齢者が安全に安心して居住できるようバリアフリー化され緊急時対応サービスの利用が可能な優良な民間賃貸住宅を認定し、供給促進のための入居者支援(家賃補助)を行います。	供給戸数 13戸	85戸	供給戸数55戸に達しました。 [今後の取組・課題] 国土交通省により地域優良賃貸住宅制度が創設されるため、その状況を見ながら今後の対応を検討いたします。		-	

網掛け部分については、実施計画[改訂版]及び理想都市実現に向けた行動計画～マニフェスト工程表～の内容です。

平成18年度実施状況一覧表

番号	事業の名称	担当課		事業の概要	現況 (H17年度当初)	H20年度末 計画目標	H18年度実績及び実施内容	進捗状況	マニフェスト工程表	備考
6311	火葬場・周辺環境整備事業	保健福祉局 大宮聖苑管 理事務所		大宮聖苑の整備に伴う生活道路などの周辺環境整備を行います。	事業中	完成	大宮聖苑の建設に伴う周辺整備事業として、周辺市道の整備及び改良工事等を行い、染谷共栄自治会館の外構改修工事を実施しました。 道路整備・改良工事延長 1305m [今後の取組・課題] 引き続き、周辺環境整備の早期の完成に努めていきます。		-	
6312	葬祭施設・墓地・納骨堂の整備	保健福祉局 思い出の里 市営霊園事 務所		市民の墓地需要にこたえるため、墓地の整備を進めます。	2,218区画	3,318区画	立体屋内墓地第2期工事の完了に伴い1800基を、また、合葬式墓地300基の公募を行いました。 公売数 = 914基 [今後の取組・課題] 19年度において、公売できなかった墓地の完売を目指します。		-	

網掛け部分については、実施計画[改訂版]及び理想都市実現に向けた行動計画～マニフェスト工程表～の内容です。